

# やさいレポート (令和5年3月号)



# キャベツ



発行日：令和5年3月10日

## 1. 卸売価格の動向

○86 円/kg (3月7日)

➤ 平年比：89%

○3月の価格見通し

前半は安値水準

後半は平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

## 2. 小売価格の動向

○176 円/kg (2月全国平均)

➤ 前月比：101%、平年比：93%

➤ 東京：217 円 (1玉)

➤ 大阪：191 円 (1玉)

○特売店舗数/調査店舗数

➤ 東京：4/20 (前月 6/20)

➤ 大阪：6/10 (前月 4/10)

(機構調べ)

## 3. 家計消費動向

○451 g/人 (1月全国平均)

➤ 前月比 95%

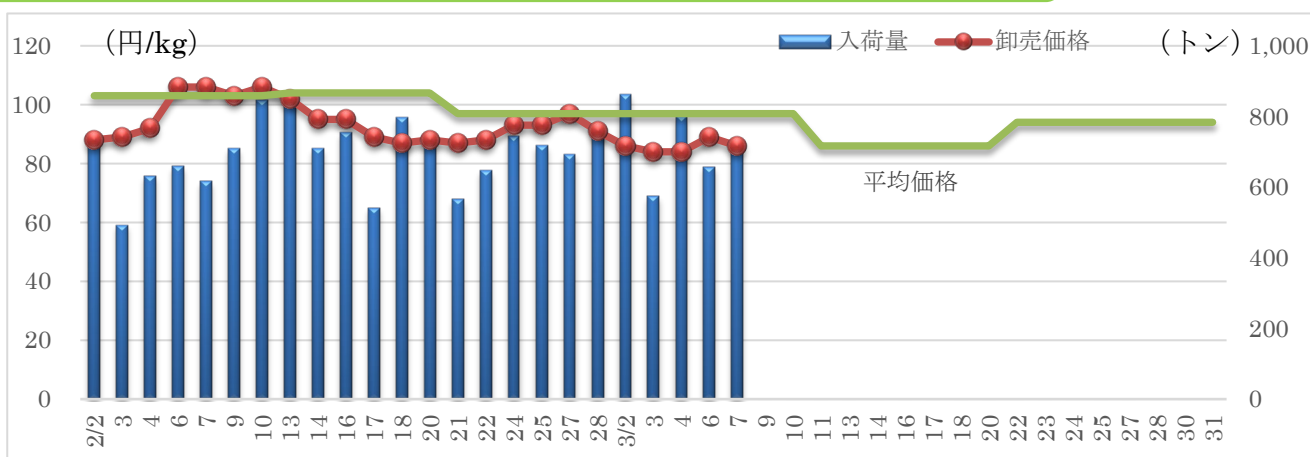
➤ 前年同月比：98%

○5,856 g/人 (2022 年年間)

➤ 前年比：92%

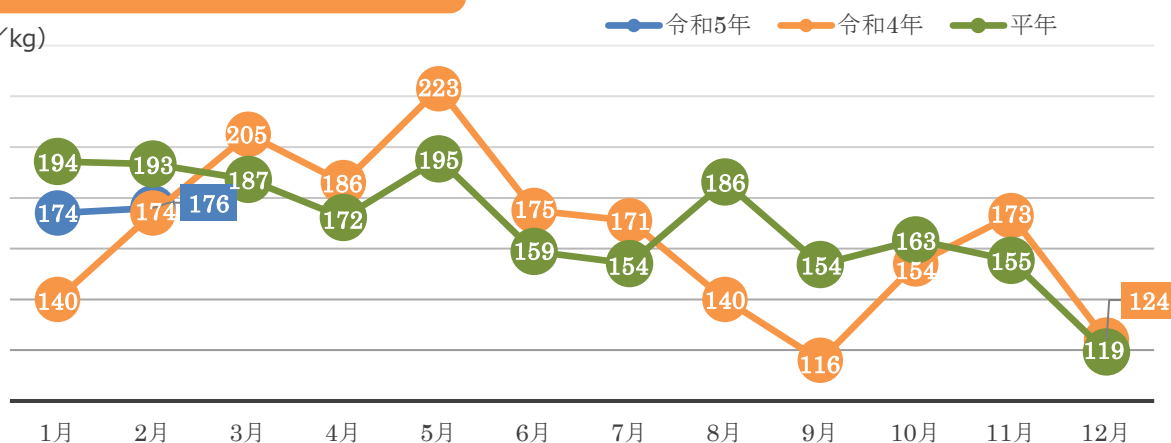
(総務省統計局家計調査)

## 4. キャベツの卸売価格と入荷量の推移 (東京都中央卸売市場)



## 5. キャベツの小売価格の推移

(円/kg)



## 6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
愛知県田原市 (1/13)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
大阪府泉南 (1/16)	やや減少	平年並み	やや遅い	やや遅い
和歌山県和歌山 (2/9)	前年並み	やや不良	遅い	遅い
鳥取県JA鳥取中央 (1/12)	減少	やや不良	遅い	遅い
福岡県JA北九 (2/15)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。( )内は調査日。

(機構調べ)



福岡県北九若松：圃場の様子

## 7. 向こう1ヶ月の気象情報 (3/11~4/07)

過別の天候				
3/11~3/17	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北・東日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが低気圧の影響を受けやすく、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 東・西日本日本海側では、天気は数日の周期で変わります。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わりますが、移動性高気圧に覆われやすく、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
3/18~3/24	北日本日本海側では、天気は数日の周期で変わりますが、寒気の影響が弱いので、平年と比べ、曇りや雨または雪の日が少ないでしょう。 東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けにくいので、平年と比べ、曇りや雨の日が少ないでしょう。 西日本日本海側では、天気は数日の周期で変わります。 北・東・西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。			
3/25~4/07	北・東・西日本日本海側では、天気は数日の周期で変わります。 北・東・西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低10 並20 高80% 高い見込み	少30 並40 多20% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み
東日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み

(気象庁1か月予報)

## 8. 輸入動向 (生鮮キャベツ)

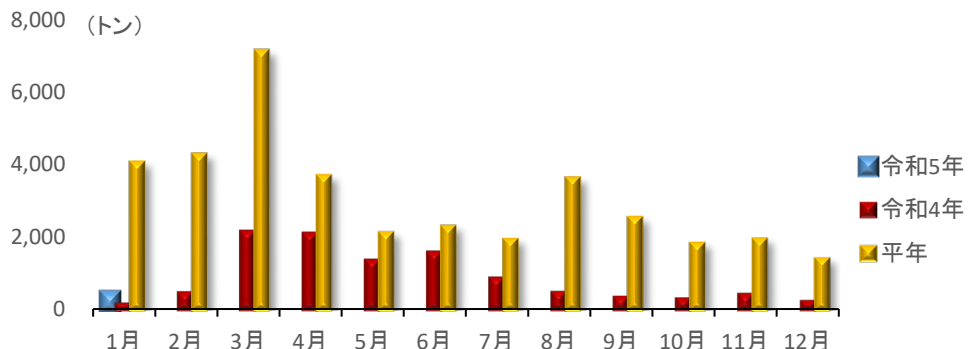
○414トン (1月輸入量)

➢ 前年同月比：255%

○輸入先国ベスト3

全量中国からの輸入

(財務省貿易統計)



## 9. 一口メモ

2月は、低温干ばつ傾向で結球、肥大が遅れていた千葉産、愛知産などの入荷量が増加したことから、中旬以降は価格が平年を下回りました。

3月は暖候期に入ることから、千葉産、愛知産などの結球、肥大が引き続き順調ですが、次第に市場入荷量が平年並みに落ち着くことから、価格は前半が安値水準ですが、後半は平年並みになる見込みです。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793